

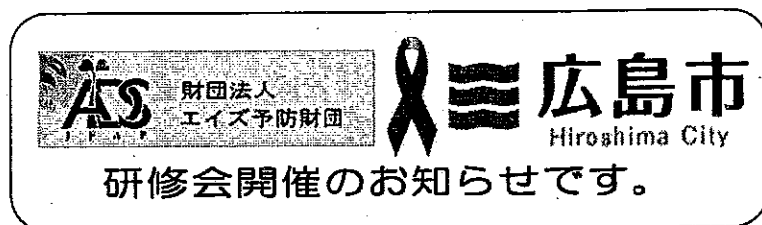
HIV/AIDS 予防ケア研修（入門編）開催のお知らせ

◎日時

平成22年10月16日（土）～17日（日）の2日間（両日とも9:00～17:00を予定）

◎場所

広島市まちづくり市民交流プラザ
（広島市中区袋町6番36号）



◎研修プログラムの内容（予定）

○シンポジウム

- ①HIV医療の取り組みを振り返って
- ②HIV陽性者のこれまで・今・そして今後
- ③地方での取り組み：エイズにおける予防ケアのこれまでと今後

○分科会（選択式）

- ①女性の課題とアプローチ（セックスワーカーからみたエイズの課題）
- ②若者の課題とアプローチ（啓発活動の実践報告を通し発展を考える）
- ③外国人とエイズ（コミュニティでの取り組みや予防ケアの課題）
- ④ゲイ男性を取巻く課題（都市部と地方都市における課題と取り組み）
- ⑤中高年・高齢者の課題（診療現場での実情や取り組み）
- ⑥HIV陽性者のメンタルヘルス（現在の心理社会的状況の理解）

◎受講定員及び対象

約100名（予定）

現在、HIVの予防・啓発教育や予防介入、HIV陽性者の医療や地域支援に関わっている・または関わり始める予定の行政担当者、病院やクリニック等、医療機関の関係者、心理福祉介護職、教育関係者やHIV活動に関っている学生、企業の担当者や衛生管理者、NGO、国際協力関係者、マスコミ・出版関係者等

◎参加費

受講料・・・無料

資料代（消費税込）一般・・・・・・・・・・¥5,000

NGO/NPO・学生・・・¥3,000

◎研修の目的

HIVの課題は「予防」と「ケア」に分断されて取り上げられることが多いため、各領域の関係者が集まり、HIVの取り組みについて検討する機会は限られています。この研修会では、予防とケアの両方の課題と取り組みを一つの場で扱うことで、双方の関係者が互いの考えや状況を具体的に知り、今後の活動の計画や実施に反映できる機会になるようなプログラムの作成を予定しています。また、今回は特に地域での活動の一つのテーマとして、地域活動の実際や課題について検討する場も持つ予定です。自分とは違った視点を持つ人たちとの交流は今後HIVにかかわる際の活動の幅が広がる可能性があります。是非、奮ってご参加ください。

申込方法等、詳細は近日中に（財）エイズ予防財団のホームページ（API-Netエイズ予防情報ネットの研修情報）に掲載予定です。

◎主催

財団法人エイズ予防財団、広島市